

11. 来訪した場所

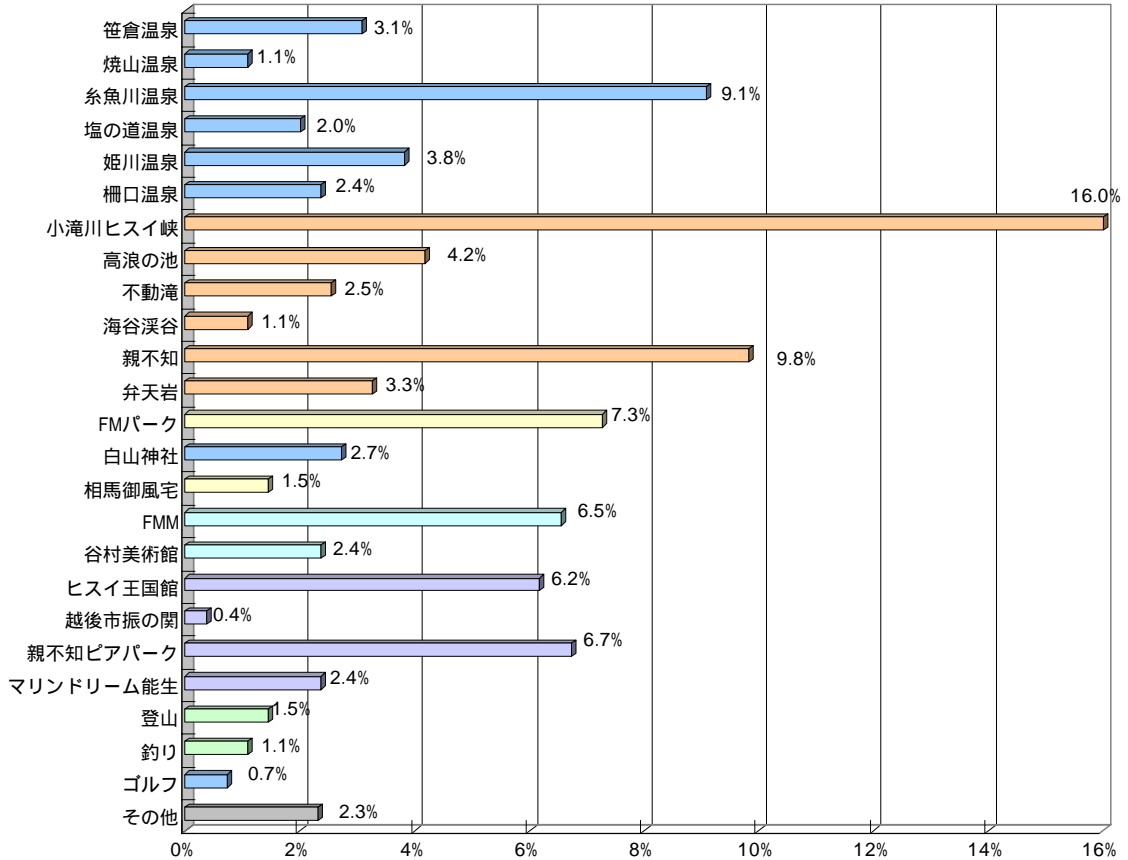
注) FMMで調査した際の「FMM」の回答、マリンでの「マリン」の回答、高浪の池での「高浪の池」の回答は除外した。

全体集計

- 平均訪問先数（回答場所を含む）

全体 / 1.8 箇所 FMM / 2.0 箇所 マリン / 1.7 高浪の池 / 1.8

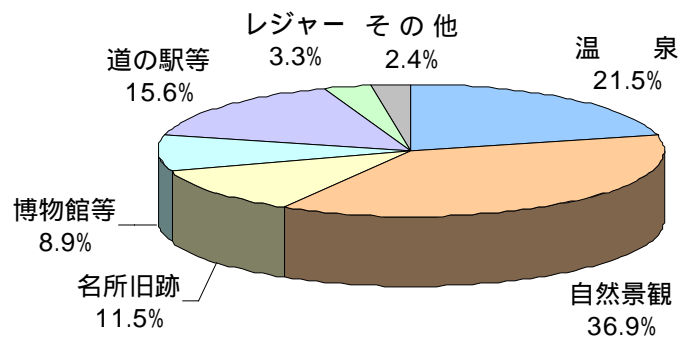
- 場所別



全体で最も多かった回答が、「小滝川ヒスイ峡」で 16%の方が調査ポイント以外に訪れた場所と回答している。

次いで、「親不知」・「糸魚川温泉」の順で続いている。

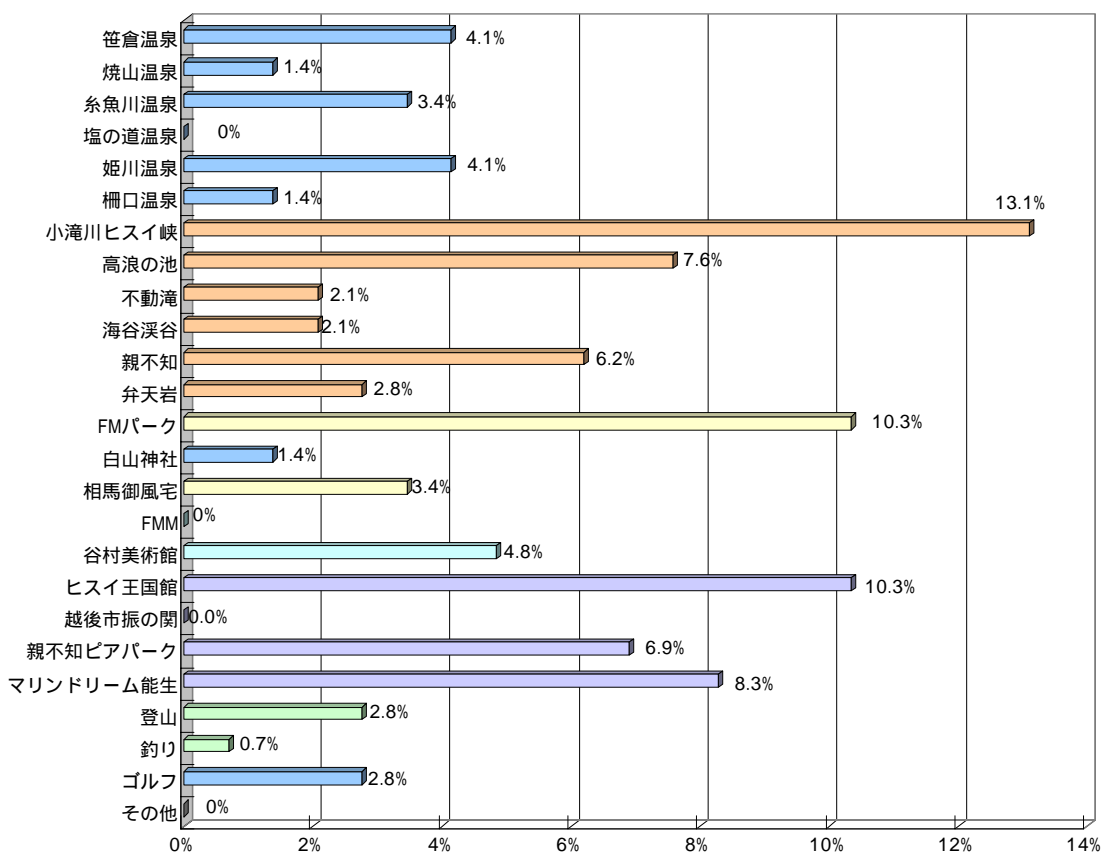
- カテゴリー別



選択肢のカテゴリー別で見ると、「自然景観」が最も多く 37%、次いで「温泉」だった。

フォッサマグナミュージアムでの調査結果

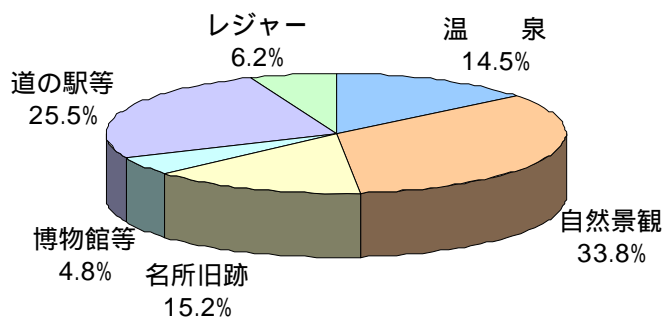
● 場所別



フォッサマグナミュージアムで最も多かった回答は、「小滝川ヒスイ峡」、次いで「フォッサマグナパーク」「ヒスイ王国館」の順となった。

FMM とフォッサマグナパークをつなげて見学する方が多いと考えられ、ジオパークに興味の強い方が来ている、という傾向がある。また、ヒスイ王国館では11月10日に「糸魚川翡翠鉱物展」が開催されており、そのイベントに参加された方が大勢、訪れていた。

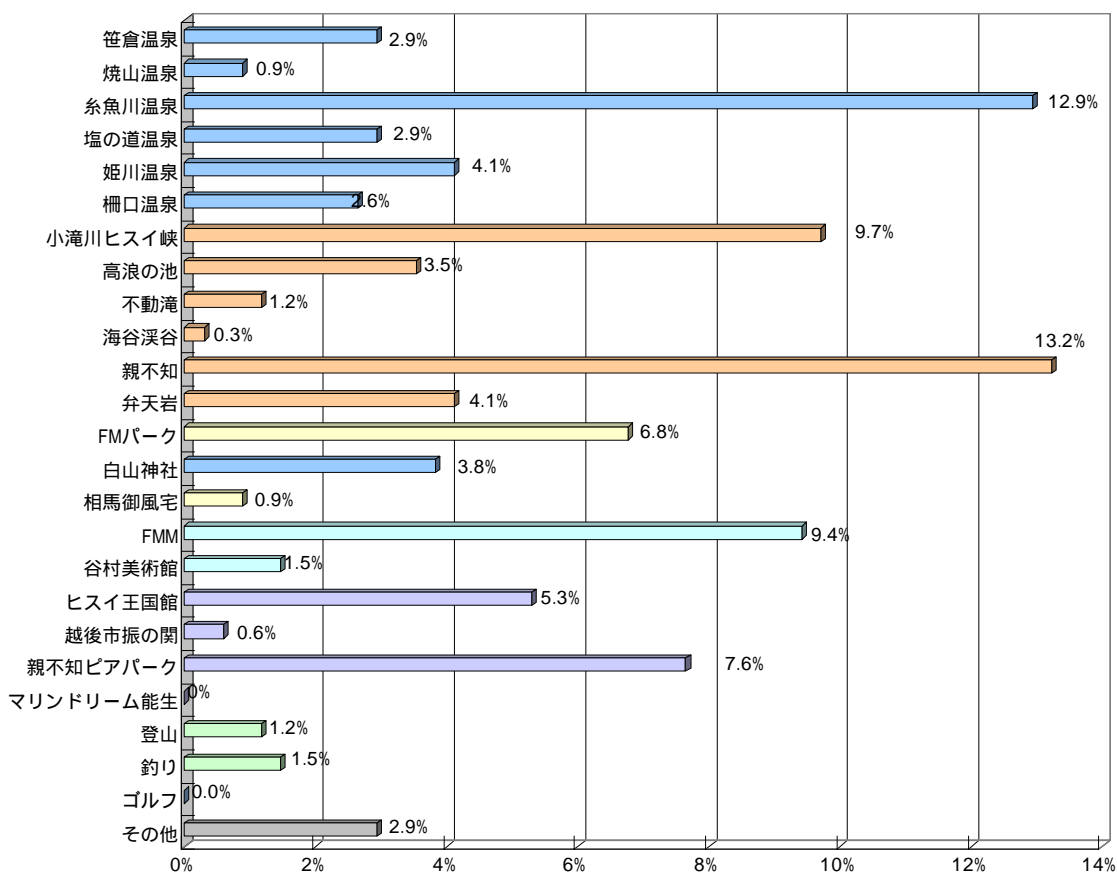
● カテゴリー別



カテゴリー別では、「自然景観」が最も多く約34%、次いで「温泉」だった。名所旧跡の多くは「フォッサマグナパーク」である。

マリンドリーム能生での調査結果

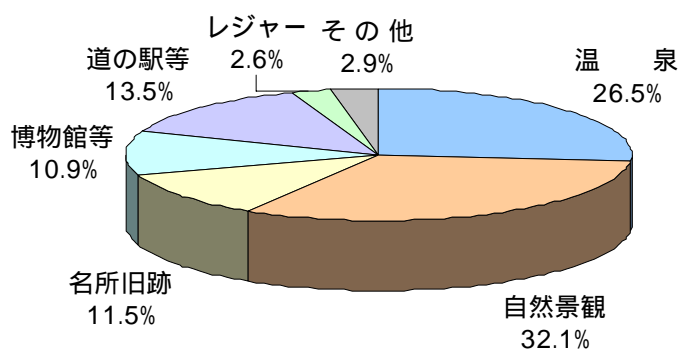
● 場所別



マリンドリーム能生で最も多かった回答は、「親不知」次いで、「糸魚川温泉」の順となった。特に親不知は、「親不知ピアパーク」も含めれば、2割の方が、訪れている。

また、「フォッサマグナミュージアム」、「小滝川ヒスイ峡」の回答も10%弱あることから、『マリンドリームとその他のジオサイトを組み合わせた周遊』が定着している傾向が伺える。

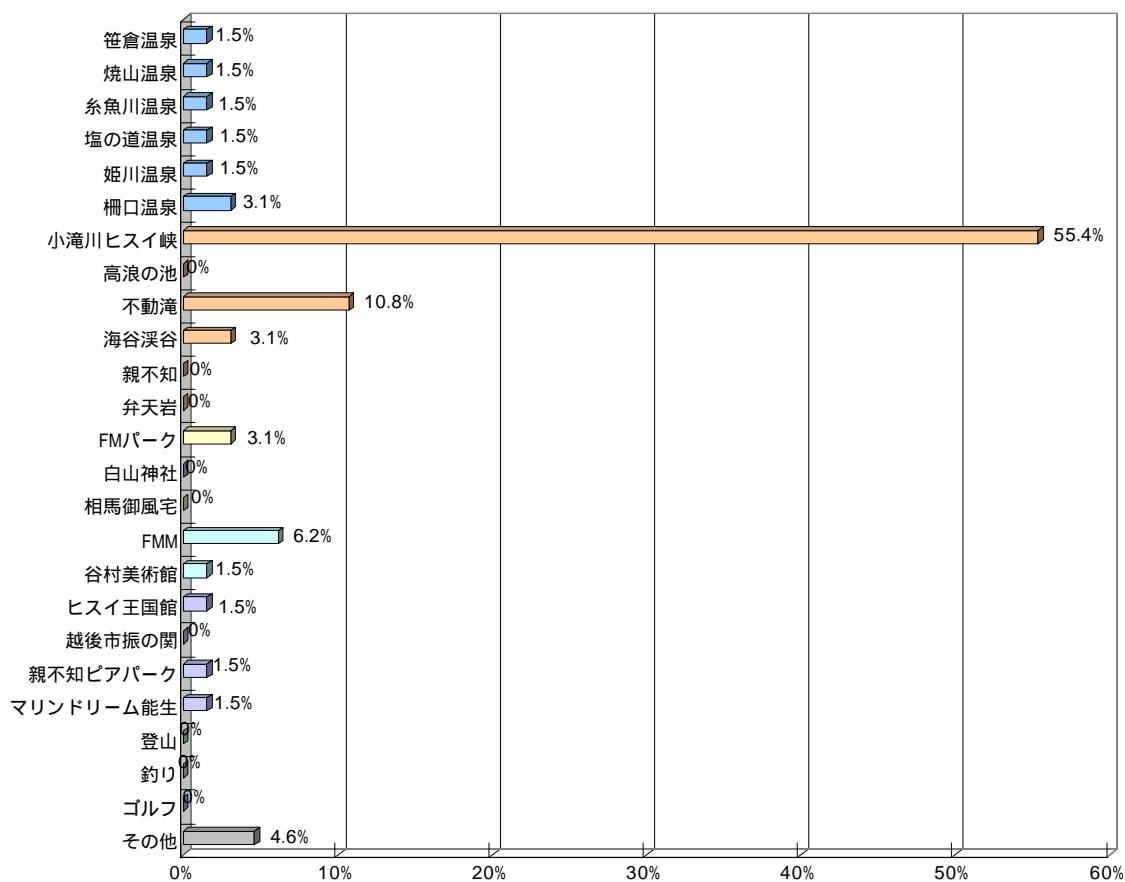
● カテゴリー別



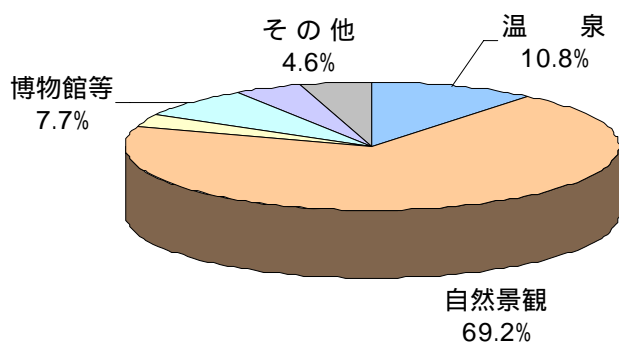
カテゴリー別では、「自然景観」、「温泉」の順だった。

高浪の池での調査結果

● 場所別



● カテゴリー別

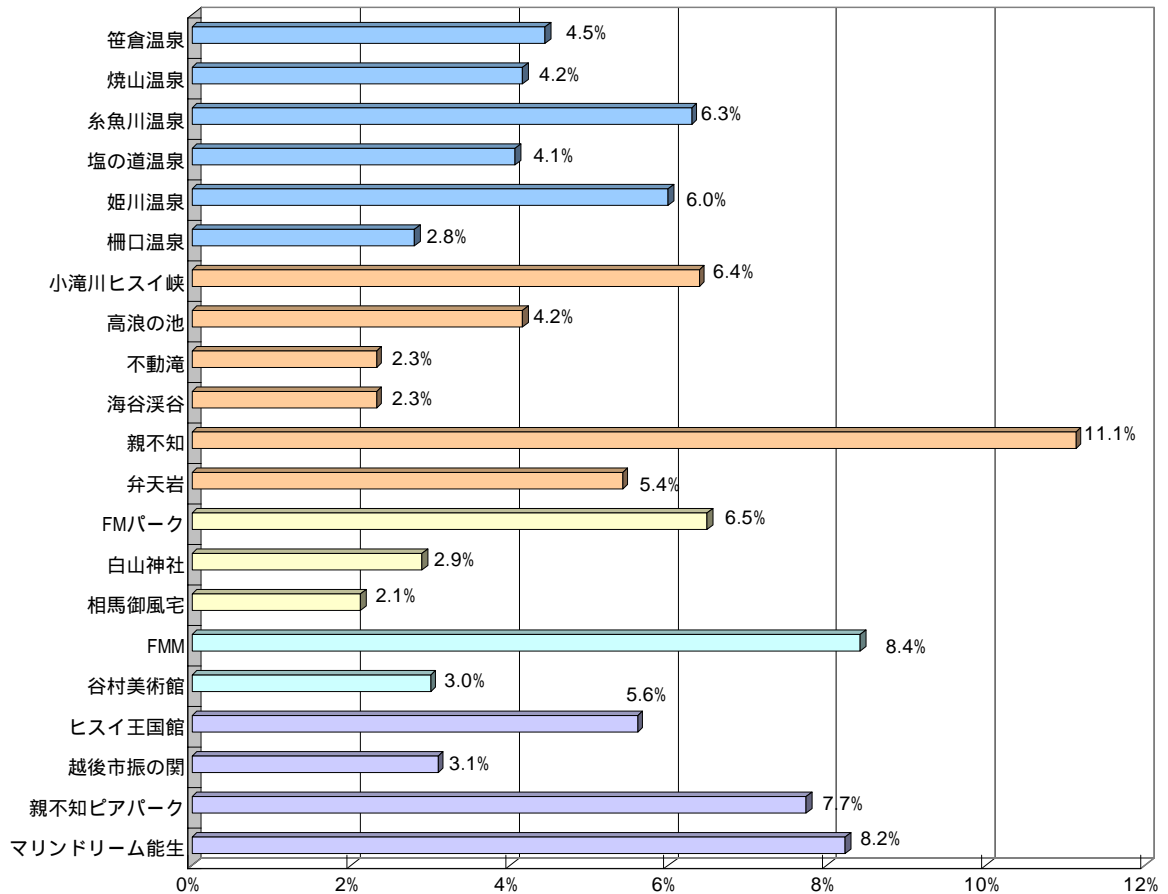


高浪の池では「小滝川ヒスイ峡」が最も多かった。また、「不動滝」と回答された方も約 12%あり、自然景観を楽しみに来ている方が多いと考えられる。

12. 糸魚川市内で知っている場所

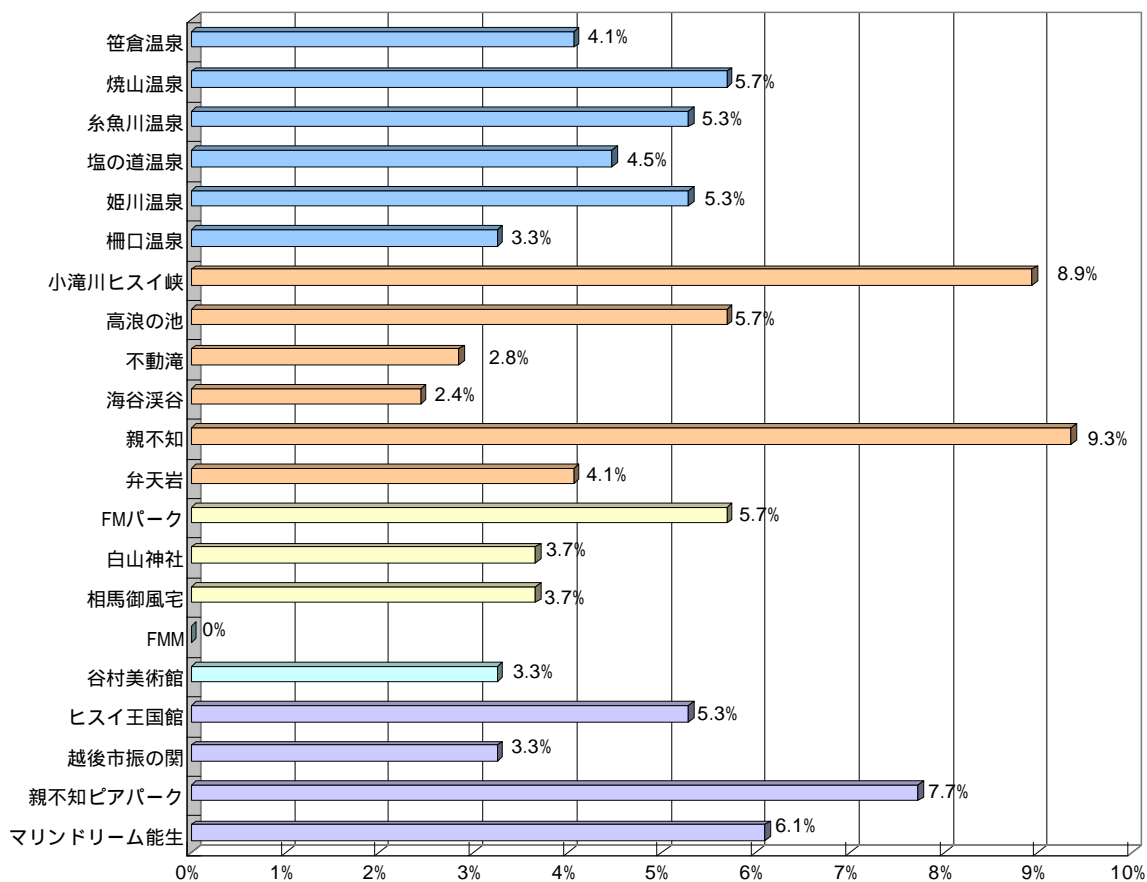
注) 前問の選択肢の中から、知っている場所をお答えいただいた。
FMMで調査した際の「FMM」の回答、マリンでの「マリン」の回答、高浪の池での「高浪の池」の回答は除外した。

全体集計



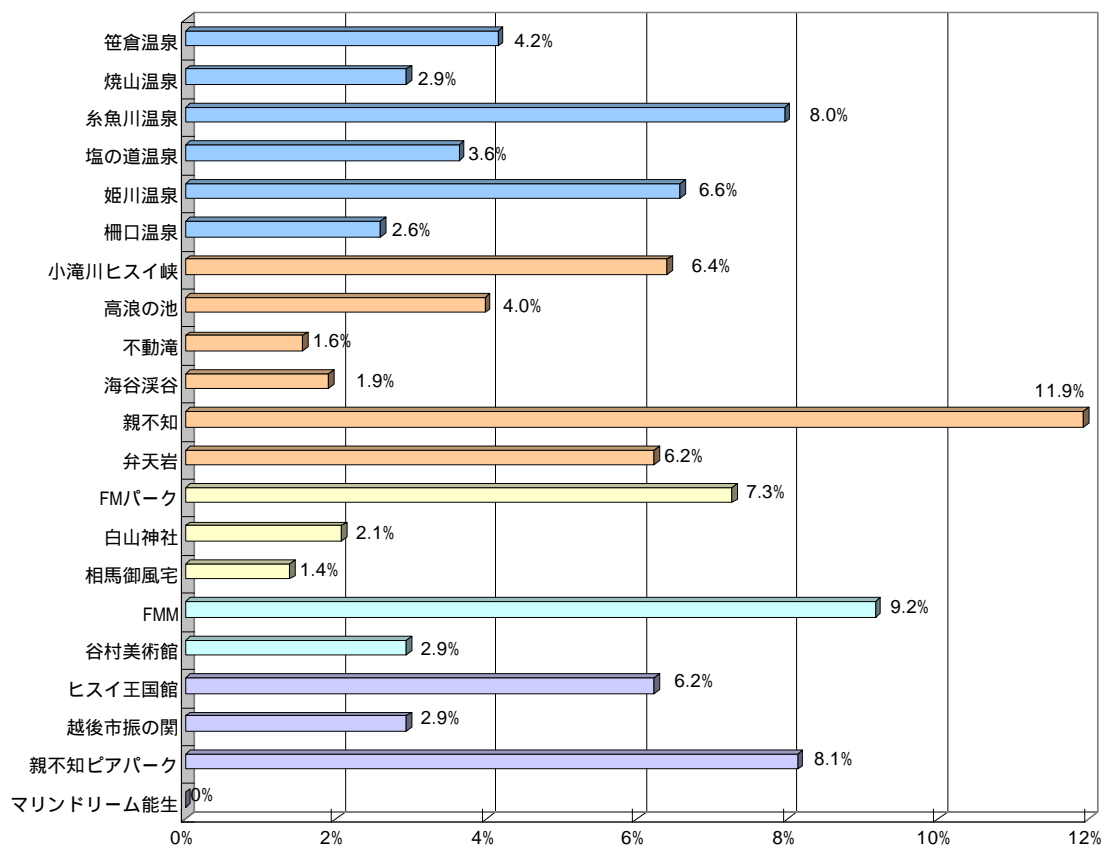
全体では、「親不知」が多く（親不知ピアパークを含めれば、約19%）、次いで「フォッサマグナミュージアム」「マリンドリーム能生」の順となった。

場所別集計 < フォッサマグナミュージアムでの調査結果 >



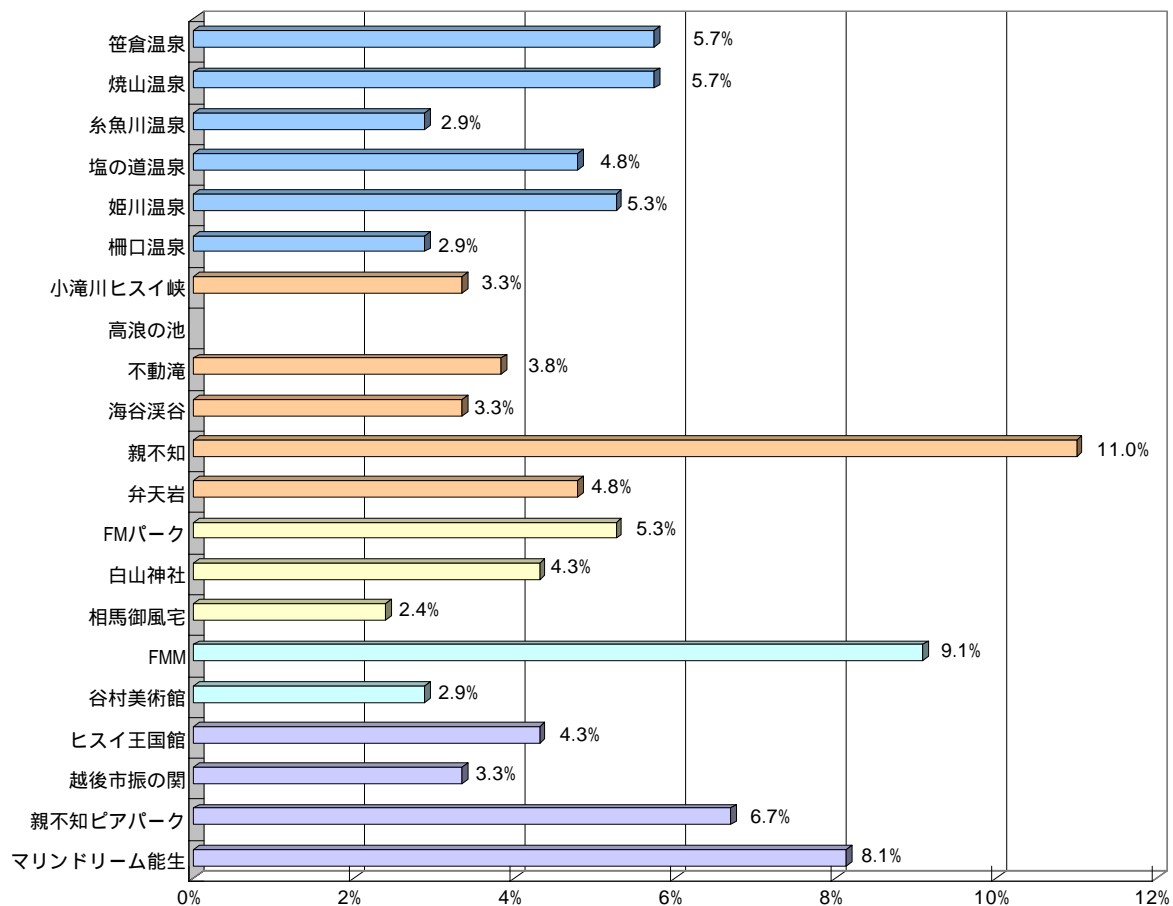
フォッサマグナミュージアムでは、「親不知」が多く（親不知ピアパークを含めれば、17%）、「小滝川ヒスイ峡」「マリンドリーム能生」の順だった。

場所別集計<マリンドリーム能生での調査結果>



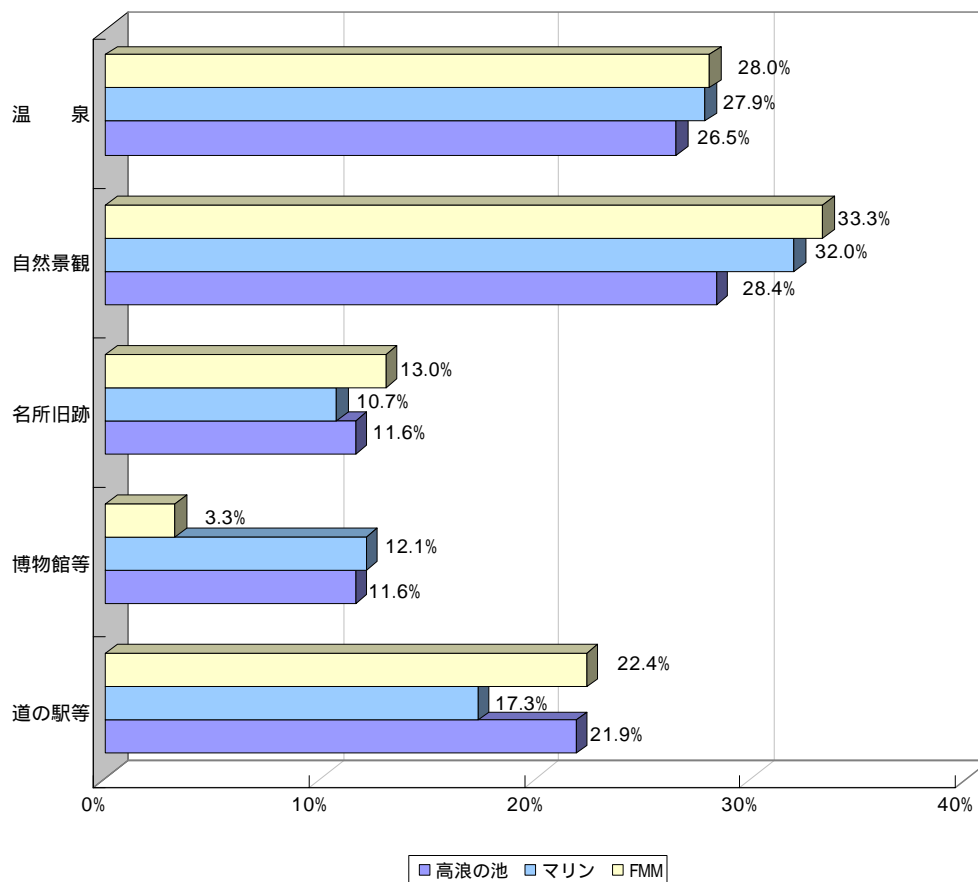
マリンドリーム能生では、「親不知」が多く（親不知ピアパークを含めれば、20%）が最も多く、次いで「フォッサマグナミュージアム」「糸魚川温泉」の順だった。

場所別集計 < 高浪の池での調査結果 >



高浪の池では、「親不知」が最も多く（親不知ピアパークを含めれば、17.7%）、次いで「フォッサマグナミュージアム」「マリンドリーム能生」の順だった。

カテゴリー別集計



調査結果をカテゴリーごとに集計し、調査ポイント別に比較した。

カテゴリー別では、どの調査ポイントとも、「自然景観」「温泉」「道の駅等」の順で【知っている】という回答が多かった。「名所旧跡」「博物館等」は、他のカテゴリーに比べ低い割合となった。

全般に回答率の多少に関わらず、フォッサマグナミュージアムの結果が他の調査ポイントよりも高い割合となったものの、平準化されている。（「博物館等」の割合は、フォッサマグナミュージアムの調査ではFMMの回答数をカウントしていないため、低い割合となっている）

どのポイントを訪れるにしても、糸魚川についてある程度の情報なり知識を持って来ていただいている傾向がうかがえる。